

2020年8月1日

各 位

出光興産株式会社
北海道製油所

定期補修工事の担当工事終了後における新型コロナウイルス感染者1名発生について

8月1日、当社北海道製油所（苫小牧市真砂町、所長：澤 正彦）の定期補修工事（SDM：Shut Down Maintenance 以下、SDM）に従事していた協力会社（本社：北海道、胆振管内）の作業員1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。当該作業員は、6月22日から7月27日迄当社定期補修工事に従事していました。保健所の指導により新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者として、7月31日にPCR検査を実施したところ、陽性反応が確認されました。

なお、当該作業員並びに作業グループの弊所での作業は7月27日で終了しており、当社構内に濃厚接触者はいないことを確認しています。当社では、SDMに従事する作業員の安全確保と新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、下記の対応を取っていることをお知らせします。

記

1. 感染した協力会社作業員の現状

新型コロナウイルスの感染が確認された当該作業員は、現在保健所指定の医療機関にて療養中です。

2. 使用施設の消毒の実施

施設は毎日消毒しておりますが、念のため、当該作業員が使用した施設は再度、消毒を実施いたしました。なお、当該作業員が使用していた事務室は消毒済後に、保健所ならびに市にご確認頂き、使用を再開しています。

3. 感染拡大防止への取り組み

万一、さらなる感染者が発生した場合は、速やかに苫小牧市および苫小牧保健所に連絡し、その指示に従い感染拡大防止に努めます。SDM期間中（6月中旬～9月中旬）は新型コロナウイルスの感染拡大防止策を実施しておりますが、今回の事象を受け、感染防止策実施のさらなる徹底を図ってまいります。

以上

～お問い合わせ先～

出光興産株式会社 北海道製油所 お問い合わせセンター

TEL: 0120 - 622 - 625 (8時～20時)

<https://www.idss.co.jp/business/factory/hokkaido/index.html>